



明るくやさしさに溢れる石神井中

石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 櫻井 弘

令和2年 5月13日

第1号

令和2年度スタート

校長 櫻井 弘

「緊急事態宣言」のため本来の学校生活開始はもう少し先になりますが、「皆さん、入学・進級おめでとうございます。」新入生221名、2年生217名、3年生228名、合計666名が、石神井中学校の生徒として新しい仲間・新しい学年・新しいクラスで、先生方とより高い目標に向かって挑戦することになります。二年生は、生徒会活動や委員会活動、学校行事や部活動の中心となって活躍する年になります。また、三年生は、「石神井中学校の代表」としてリーダーシップを発揮するとともに、それぞれの進路を決める大切な年となります。新入生は小学生から大きくステップアップする飛躍の年となります。それぞれ明確な目標と強い意志をもって取り組んでください。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、日々の生活が一変してしまっています。学校が休校になった最初の頃は、休みが増えてラッキーと思っていた人も、現在は大変な事態になっていることを理解していると思います。そして、日本も含め世界中で、感染拡大を抑えるため、ワクチンや新薬の開発のため、ストレス対策のため、健康な生活のため等、多くの人々が厳しい状況の中、自分にできることを考え取り組んでいます。皆さんもできることをしっかり実行していきましょう。

さて、皆さんに大切にしてもらいたいことが3つあります。

第一に、「**明るく健康な生徒**」になってください。そのために挨拶を大切にしましょう。中学校時代は、心も体も大きく成長するとともに、同級生、先輩、先生方など今まで以上に人間関係が広がります。より良い人間関係を築くための第一歩が挨拶です。仲間とともに、困難な課題でもあきらめずに乗り越えることができるようになってください。

第二に、「**正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒**」になってください。石神井中学校では、多くのことを学び、たくさんの経験をします。その学びや体験を最大限に生かすために、皆さんは、受け身の姿勢ではなく、自主的に、さらに主体的に取り組むことが大切です。わからなくても、できなくても自分の意志で、ねばり強く取り組むことです。また、行動力を支える判断力も大切です。情報を集め、必要な情報を選び、行動計画を作り、望ましい結果を得るための判断力です。石神井中学校の生徒として、正しい判断に基づいた、主体的な行動ができるようになってください。

第三に、「**豊かな情操を持ち、品位ある生徒**」になってください。中学生になり社会が広がったことで、多くの人や新しい知識と、そして、素晴らしい本や作品との出会いがあります。その出会いは、皆さんの一生を方向付けることになるものかもしれません。そして、その出会いを良いものとするために、素直な心・思いやりの心を大切にしてください。また、皆さんは一人ではありません。困ったとき、助けてほしいときには、必ず誰かがそばにいて、相談に乗ってくれたり、一緒に頑張ってくれたりします。逆に、皆さんも誰かが困っているときには、そばにいてあげることでできる人になってください。一人一人が自分のことだけでなく、仲間のことも考えられるように、心に余裕をもちましょう。

この「**明るく健康な生徒**」「**正しい判断力を持ち、主体的に学び行動する生徒**」「**豊かな情操を持ち、品位ある生徒**」が、石神井中学校の教育目標です。皆さんも、この目標を胸に、一日一日を大切に過ごしてください。

保護者の皆様、地域の皆様

令和2年度は、先の見えない不安の中でのスタートとなっていますが、石神井中学校に通う生徒が、必要な力を身に付け、目標に向かって努力し、自己実現していくことが可能な中学校生活を送ってほしいと願っています。そして、願いを実現するために教職員一丸となって取り組みます。今後、行事の見直し、行事予定や教育課程の変更など、例年とは違う対応が必要になります。学校では、学習（授業）を第一に考え取り組んでまいります。今後も皆様のご理解・ご協力・ご支援が必要となってまいります。どうぞよろしくお願いいたします。